

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公表番号】特表2009-525779(P2009-525779A)

【公表日】平成21年7月16日(2009.7.16)

【年通号数】公開・登録公報2009-028

【出願番号】特願2008-553447(P2008-553447)

【国際特許分類】

A 4 7 C 31/10 (2006.01)

【F I】

A 4 7 C 31/10

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月15日(2010.1.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバーであって、丸編み布体であって、4方向への伸縮性を有すると共に、前記リクライニング面と係合して配置される第1のパイル面と、前記リクライニング面と係合して配置される第1のパイル面を有する該カバー上に横たわっている人が係合するように配置される、対向する第2のパイル面と、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、該カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める少なくとも1つの通気領域とを画定する、丸編み布体を含む、粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項2】

前記第1のパイル面及び前記第2のパイル面のうちの少なくとも一方は、相対的にパイルが低いか又はパイルのない1つ又は複数の領域の間に配置される相対的に高いパイルを有する1つ又は複数の領域を画定し、前記相対的にパイルが低いか又はパイルのない1つ又は複数の領域は、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、前記カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める前記少なくとも1つの通気領域を画定する、請求項1に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項3】

前記相対的に高いパイルを有する1つ又は複数の領域、及び前記相対的にパイルが低いか又はパイルのない1つ又は複数の領域は、

(a) 前記カバー上に横たわっている前記人の対応する身体領域の要件に従って、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める前記少なくとも1つの通気領域を位置決めするように、工学的身体マッピング技法によって、

又は、

(b) 概して、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、前記カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める前記少なくとも1つの通気領域を規則的なパターンで位置決めするように、標準的な編成設計技法によって、

前記第 1 のパイル面及び前記第 2 のパイル面のうちの前記少なくとも一方の上に配置される、請求項 2 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 4】

相対的にパイルが高い領域及び相対的にパイルが低いか又はパイルのない領域の間で高さを対照させることは、シンカールの高さを対照させることによって達成される、請求項 3 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 5】

前記丸編み布体は、

(a) スパンデックスを有する編み目系及び / 又は、

(b) 伸縮性編み目系及び / 又は、

(c) 親水性繊維及び / 又は、

(d) コットン及びウールから成る群から選択される材料及び / 又は、

(e) ポリエステル、ナイロン、アクリル、親水性にされているポリエステル、ナイロン、又はアクリル、及びそれらの混紡から成る群から選択される合成材料の繊維を含む、

請求項 4 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 6】

前記第 1 のパイル面及び前記第 2 のパイル面のうちの前記少なくとも一方の前記シンカーループは、

(a) ナッピングされていない系の形態又は、

(b) ナッピングされているベロアの形態又は、

(c) 予めナッピングされていないカトループの形態である、

請求項 4 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 7】

前記丸編み布体は、ウィッキングの向上、汚染除去性 (stain release)、撥水性、防汚性、抗菌性、及び撥油性から成る群から選択される 1 つ又は複数の特性に関する化学処理を有する、請求項 1 又は 2 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 8】

前記布体は親水性繊維を含む、請求項 7 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 9】

前記布体は布積層体を含む、請求項 1 又は 2 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 10】

前記相対的にパイルが高い 1 つ又は複数の領域は、複数の離間されたパイル柱を含み、前記相対的にパイルが低いか又はパイルのない 1 つ又は複数の領域は、前記パイル柱の間に延在すると共に、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、前記カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める前記少なくとも 1 つの通気領域を画定する、交差するチャンネルを含む、請求項 2 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 11】

前記布体は、

(a) ダブルパーラッシュ縦編構成及び / 又は、

(b) 1 インチ当たり約 16 ウェール ~ 約 28 ウェールの編み及び / 又は、

(c) 1 インチ当たり約 14 コース ~ 約 36 コースの編み構造を含む、

請求項 10 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカ

バー。

【請求項 1 2】

前記布体の糸は、

(a) 約 4 0 デニール ~ 約 6 0 0 デニールの範囲の織度を有する及び / 又は、

(b) 約 1 d p f ~ 約 1 2 d p f の範囲の織度を有する個々の繊維を含む、

請求項 1 0 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 1 3】

粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバーであって、
布体であって、

前記リクライニング面と係合して配置される第 1 の表面と、

該カバー上に横たわっている人が係合するように配置される、対向する第 2 の表面と、
前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、該カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める少なくとも 1 つの通気領域とを画定する、
布体を含む、粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 1 4】

前記布体は、前記第 1 の表面を画定する第 1 の布層と、前記対向する第 2 の表面を画定する第 2 の布層とを含み、前記少なくとも 1 つの通気領域がそれらの間に画定され、

前記布体は、概して前記第 1 の布層と前記第 2 の布層との間に、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、前記カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める前記少なくとも 1 つの通気領域を通じて延在する複数の中間部材をさらに含む、請求項 1 3 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 1 5】

前記複数の中間部材は、前記第 1 の布層と前記第 2 の布層とを弾性的に引き離すように配置される、請求項 1 4 に記載の粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバー。

【請求項 1 6】

粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバーを形成する方法であって、

4 方向への伸縮性を有すると共に、第 1 のパイル面及び対向する第 2 のパイル面を有する丸編み布を形成すると共に、前記粘弾性発泡体から成るリクライニング面と、対向する、前記カバー上に横たわっている前記人の皮膚表面との間の空気循環を高める少なくとも 1 つの通気領域を画定するステップと、

前記丸編み布を形成して粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバーにするステップとを含む、粘弾性発泡体から成るリクライニング面を有するマットレス用のカバーを形成する方法。